



瑞江中学校だより

令和6年4月12日
江戸川区立瑞江中学校
第1号

入学式 式辞

正門の桜が満開になり、いよいよ舞台が整いました。

今日の佳き日に、本校PTA会長を始め町会・自治会等、多くの地域の皆様方のご臨席を賜り、入学式を挙げてまいります事、心より御礼申し上げます。地域の皆様の中には、本校生徒の大先輩が多くいらっしゃるかと伺っており、大変心強く感じております。新入生の皆さんは、先ほど入学許可を出しましたので、肩の力を抜いて安心して過ごしてくださいね。この会場を出るときからは、開校から78年目を迎えた伝統ある瑞江中学校の一年生です。

改めまして新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。希望に満ちあふれた表情の皆さんを迎え、部活動など学年を越えて切磋琢磨する仲間が増えたこと、本当に嬉しいです。チャンスがあったら、先輩をしのぐ活躍を見せてください。英会話でも走る速さでも構いません。教職員・在校生一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。ところで新入生の皆さん、あなたは今日何のために瑞江中学校に来たのですか。皆さんは国語や算数などの学習と共に、自ら課題を見つけて解決する力を育て、小学校段階の学習を全て終えていますね。しかし、それだけでは変化の激しい世の中を生き抜いていくために必要な力が、まだ十分に身に付いていない。…ですよ。それだけだったら、小学校7年生をやれば良いのではありませんか。皆さんはなぜ瑞江中学校に来たのでしょうか。という問いの答えは、中学生になってみないと分からないことだとおもいますが、とりあえず安心してもらうため簡単にお話しします。

私たち中学校の先生は、子供を「児童」ではなく「生徒」として扱います。ほぼ大人扱いされるようになるので、皆さんは「親離れ」して、自分で考えて行動することになり、自分で責任をとることばかりになります。ちょっと大変ではありますが、この「中学生」というステージをクリアすることで、大人にグッと近づいて自己実現の準備が整うのです。

もしも、頼りになるのは自分だけだとしたら心細いですよね。そんなときは、人生の先輩である「大人」の姿を観察して真似ると良いです。大人は子供のように自分中心にものごとを考えませんから、暴力を振るったり、うそをついたり、悪口を言ったり、いじめをしたりしません。もちろん、やるべき仕事は当たり前のこととして、誰かに言われなくても黙々とやっています。そして「大人」はみんなで支え合って、助け合って暮らす「社会」を作っています。皆さんの中学校生活もこれを真似るのです。

一人の「大人、中学生」としての自覚をもって自分のやるべき事をして、クラスや学年、生徒会などの「社会」で助け合い、支え合うために自分は何をすべきか考え、その行動をとれば毎日充実して互いを高め合える、楽しい中学校生活を送れるのです。このような「生きる力」は、小学校の先生方が6年間の生活で教えていただきました。

話しを変えます。学校は学習するところで、その中心は教科の授業です。中学校の1時間は50分。1時間に1つのペースで新しい事を学んだり体験したりするので、授業は小学校より速く進みます。しかし、予習・復習・宿題など自宅学習を毎日数時間ずつ続けていけば、十分について行ける速さです。「学べば学ぶほど、自分が何も知らなかったことに気づき、気付けば気付くほどまた学びたくなる。知識が増え、技能が高まることは、わくわくして楽しい。」これが、先輩方が毎日中学校に来るモチベーションになっています。

時々「部活動との両立が出来ない。」と悩む人がいますが、日本中の中学生が出来ていることですから、そこは頑張ってやりきってください。成績を下げることなく、自己実現を目指す「自分の時間」も大事にする3年間を過ごすためには、ゲームやスマホ、テレビやYouTube視聴の合計時間を1日あたり1時間未満にすることが目標になるでしょう。繰り返します。ゲームやスマホ、テレビやYouTube視聴の合計時間は1日1時間未満です。

さて話は変わりますが、イソップの寓話に「蟹（かに）とその母」という話があります。蟹は横に歩くものですが、蟹のお母さんがその息子に『横に這ってはいけませんよ。』と言いました。すると、その息子は『お母さん、教えていらっしゃるあなたが真直ぐ歩いて下さい。そしたらあなたを見て、そうなりたいと思うでしょう。』と言ったという話です。（『イソップ寓話集』岩波文庫,1989年）

この話の教訓は「人を注意するには自分が正しくできることが大切で、自分にできもしないことを人に求めるのはやめよう。」また「子供は周囲の人を見て育つので、いつも一緒にいる人の影響力はそれだけに大きい」ということだと思います。瑞江中学校の生活で常に身近にいる先輩も、先生も、先生以外の職員も、自分でできる事、自分が実践していることを皆さんに教え、模範となりますから、教職員や先輩の言葉遣いや服装・行動を、良い手本として真似して身に付けると良いでしょう。地域・保護者の皆様も含めて、本校に集う人は皆親切で良識のある方ばかりですから、多くのことを学び取って欲しいと思います。

大丈夫だとは思いますが、念のため、小学1年生の時から1人1台端末を使いこなして生活する時代ですから、学校で貸し出したタブレットや家庭で使わせていただいているスマホのやりとりを、日常的に保護者に点検していただくなど、SNS家庭ルールを守っていることと思います。中学生にもなって、SNSトラブルを起こす事がないよう、ここで厳しく申し渡しておきます。

結びになりますが、新入生保護者の皆様、お子様のご入学心よりお祝い申し上げます。

深い愛情をもって育ててこられた大切なお子様は、もう思春期。お子様が18才で成人するまで、あと6年しかない中で、親離れと子離れのミッションを完了させなくてはなりません。

私たち教職員は、中学校が担うべき責任。特に「学力向上」をしっかりと自覚して、義務教育終了までの3年間、ご家庭と役割を分担させていただきながら、教育活動と健全育成をすすめて参ります。

本校がこれから進める教育活動へのご理解と、教員と保護者が協力して子供を育てる仕組みであるPTA活動等への積極的なご参加をお願いいたしまして、入学の式辞といたします。

令和6年4月9日

江戸川区立瑞江中学校

第二十一代校長 薦田 敏



< 4・5月の主な予定 >

4月15日(月) 朝礼 身体計測 避難訓練

16日(火) 内科検診 3年全国学力・学習状況調査(意識調査)
専門・中央委員会 ※5時間授業

17日(水) 職員会議

18日(木) 3年全国学力・学習状況調査(国語・数学)

20日(土) 土曜授業 学級懇談会

22日(月) 腎臓検診1次

24日(水) 研修会

26日(金) 離任式

5月1日(水) 開校記念日

2日(木) 安全指導

※学納費の第1回の引き落としは5月8日(水)になります。



< 令和6年度 教職員定期異動について >

○退職・転出教職員紹介

退 職

校長

産育休代替教員(理科)

栄養士

栄養士

転 出

主幹教諭

主任教諭(保体)

主任教諭(理科)

主任教諭(保体)

教諭(英語)

スクールカウンセラー

○転入教職員紹介

校長

主任教諭(理科)

教諭(国語)

教諭(保体)

教諭(英語)

教諭(保体)

産休代替(養護)

栄養士

スクールカウンセラー



お知らせ

教職員・生徒の氏名などは非公開とさせていただきます。